
400字ですよ、うひひひひ。

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

400字ですよ、うひひひひ。

【Nコード】

N3501Q

【作者名】

ごほんライス

【あらすじ】

いわゆる一つのエッセイ。

仕事が始まるまであと少し時間がある。自販機でミルクコーヒーを飲んでタバコを吸いながら、スーパー前のパチンコ屋の駐車場で今これを打っている。時間があるとはいえ、そんなにはないゆえ200字とする。ライスの長編が読みたいつう読者は御免。

さて、やはりオレの脳内に今あるのはすばる文学賞とジャンプ小説新人賞短編部門である。

リープにベクトルが全然ちゃうやんけと言われたが、長編は最初ギャグで初めてもだんだんシリアスに展開していつちゃうのですばるとし、短編はギャグに徹したいゆえジャンプとした。

やはり考えるのは東京都の条例である。あれはマンガやアニメ限定である。小説はマンガより刺激が少ないから。

しかし江戸時代、戯作者が治安錯乱罪で幕府にお縄になったように、小説も意外と危険だ。東京都の条例は重く受け止める必要がある。

もちろん、表現の自由という観点から反発する気持ちもある。今後の課題だな。

あ。間もなく開店だ。これくらいにしておこう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3501q/>

400字ですよ、うひひひひ。

2011年1月28日09時51分発行